

2018年3月末現在

事業所数	20社
被保険者数	1,686人
被扶養者数	1,875人

# すゝやん

## No.149 2018

### 神戸新聞健康保険組合

神戸市中央区東川崎町1-5-7

☎(078)362-7166

## 2018年度 健保予算

# 3年ぶり経常黒字

## 料率アップが奏功す

# 前期納付金軽減も寄与

神戸新聞健康保険組合の「2018年度収入支出予算案」が2月16日開催の組合会で、全会一致で承認されました。経常収支は3983万円の黒字で、当初予算が黒字となったのは3年ぶり。保険料率を9・5%に改定するなど、昨年末発足した「健保財政健全化委員会」の提案を予算編成に反映した結果、といえる。また、高齢者医療制度に伴って国へ収める納付金のうち、前期高齢者納付金が前年と比べ、大幅に軽減されたことも改善に大きく寄与しました。

### 収入

経常収入は10億22267万円（前年度比3363万円増）。算出の基礎となる被保険者数は1712人で、前年より8人減。平均標準報酬月額は50万6000円（同4000円増）、総標準賞与額は6億78万円（同308万円減）を見込んだ。

保険料率は3年ぶりに0・5%アップして9・5%。この結果、保険料収入は10億1315万円で、前年より4683万円の増収となった。一

### 支出

方、定期健診の費用負担を全額、事業主に振り替えたことから事業収入は10万円（同390万円減）、雑収入は941万円（同930万円減）と、それぞれ大きく減少した。雑収入の主なもの人間ドック・がん検診などの自己負担分に当たる施設利用料収入477万円（同923万円減）など。

経常支出は9億8284万円（同1億2658万円減）の大幅減。内訳は保険給付費5億207万円（同1312万

円増）、納付金3億8704万円（同1億1809万円減）、保健事業費3962万円（同2199万円減）など。納付金と、健保事業見直しによる保健事業費の削減が大きい。保険給付費は、法定給付費が4億9352万円（同1260万円増）。診療報酬改定による技術料アップと前年実績を考慮した。主なもの家族を含めた療養費3億3716万円（同670万円増）、同じく出産一時金・手当金2347万円（同252万円増）、薬剤費8800万円（101万円増）など。

納付金の内訳は、前期高齢者納付金が1億3344万円で、前年より1億3546万円軽減された。納付金の算出には2年前の療養費実績が大きく影響する。28年度の前期高齢者の療養費が1863万円と非常に低かったことから、今回の大幅減につながった。逆に、後期高齢者支援金は

◇2018年度 経常収入支出予算概要（一般勘定）

単位：千円、▲はマイナス

	2018年度	2017年度	前年度比
経常収入	1,022,675	989,045	33,630
健康保険収入	1,013,157	966,324	46,833
事業収入	100	4,000	▲3,900
雑収入ほか	9,418	18,721	▲9,303
経常支出	982,843	1,109,423	126,580
事務費	49,100	48,718	▲382
保険給付費	502,074	488,954	▲13,120
納付金	387,042	505,137	118,095
保健事業費	39,624	61,617	21,993
その他	5,003	4,997	▲6
経常収支	39,832	▲120,378	160,210

2億4871万円（同2654万円増）と大幅増。保健事業費の主なものは、疾病予防費が3399万円（同1629万円減）。春秋の定健費用（2400万円）を事業主に振り替えたため、0円となった代わりにデータ借り受け料名目の補助金640万円が発生。また、ウォーキング・チャレンジ事業（120万円）を中止した。一方で、人間ドック受診者数を50人増やして450人とし、費用も2260万円（同395万円増）を計上した。

介護保険

保健指導宣伝費は157万円（同715万円減）で、前年に予算化した健保創設70周年事業の反動減。広報紙「すこやか」も廃止。ホームページをこれまで以上に活用することで広報を強化する。

40歳以上の被保険者数は前年度より26人増の1061人、平均標準報酬月額が60万3189円（同6136円増）を想定。18年度に見込まれる納付額は1億1953万円。これを現行の料率1・4%で算出すると、713万円の不足となる。

そこで、この納付額に予備費を足し込んだ1億2411万円を支出（収入）額とし、これを賄うための料率を算出した結果、新料率を1・44%とした。増加分の負担割合は事業主と被保険者折半で、そ

「家族調査」を7月実施  
16歳以上の扶養家族対象

れぞれ0・2%。被保険者1人当たりの平均介護保険料は月額4230円で、現行より1000円アップする。

厚生労働省の運営指針に基づき、今年度も7月に「家族調査」を行います。6月末現在、当組合の加入者（任意継続を除く）で、16歳以上の扶養家族がいる人を対象とします。お手数ではありますが、皆さんから集めた大切な保険料を適正に使用するためにもこの調査は必要です。ご理解・ご協力をお願いします。

なお、調査票には次に該当する資料を添付してください。  
 ・課税または非課税証明書  
 ・現在パート等で収入のある人は、直近3か月の給与明細の写し  
 ・年金収入のある人は、年金額が分かる通知書の写し  
 ・自営業の人は、確定申告書の写しと青色申告決算書または白色申告収支内訳書の写し  
 ・18歳以上の人は学生証の写し  
 ・別居されている人は、年間の送り額の分かる書類（現金手渡しは認めておりません。金額、送金者、受領者の分かる書類）  
 以上、よろしくお願ひします。

**メンタルヘルス相談**  
 専用ダイヤル  
**0120-370738**  
 月～土曜日10:00～22:00  
 （祝日・年末年始を除く）  
 相談料・電話料 無料

# 2017年秋季定期健結果

## 全員受診は11事業所

### 有所見トップは肝機能

「2017年度秋季定期健康診断」の受診率（アルバイト等未加入者も含む）は、91.7%でした。直近の同年春より0.2ポイントダウンしました。ただ、13年秋から9期にわたって9割超の高水準を続けています。

受診率100%は11事業所で、昨春の7から増えました。

うち、神戸新聞興産、神戸新聞総合折込、神戸新聞文化財団、デイリースポーツプレスセンターの4事業所は、15年秋から5期連続で100%を達成しています。

また、神戸新聞輸送センターと神戸新聞総合印刷の2事業所は、社員である被保険者だけみると、100%を達成しています。

#### ◆2017年秋季定期健診受診率

	対象者	受診者	受診率%	(17年春)%	(16年秋)%
神戸新聞	837	802	95.8	97.1	94.8
	被保険者 811	790	97.4	98.7	
	未加入者 26	12	46.2	50.0	
輸送センター	50	49	98.0	89.4	91.5
	被保険者 47	47	100.0	97.9	
	未加入者 3	2	66.7	64.7	
神戸新聞事業社	82	81	98.8	98.8	100.0
KCC	39	39	100.0	92.5	94.6
健保組合	3	3	100.0	100.0	100.0
ラジオ関西	50	50	100.0	98.0	100.0
サンテレビ	160	121	75.6	76.1	73.8
	被保険者 153	119	77.8	78.8	
	未加入者 7	2	28.6	14.3	
DS	57	50	87.7	84.6	96.1
サン神戸	17	17	100.0	94.7	100.0
総合印刷	176	150	85.2	83.2	83.5
	被保険者 146	146	100.0	100.0	
	未加入者 30	4	13.3	9.1	
神戸新聞興産	23	23	100.0	100.0	100.0
総合折込	39	39	100.0	100.0	100.0
文化財団	3	3	100.0	100.0	100.0
厚生事業団	5	5	100.0	100.0	100.0
京阪神エルマガ	70	63	90.0	96.0	97.1
デイリースポーツ	13	13	100.0	100.0	100.0
地域創造	18	18	100.0	95.0	100.0
新聞会館	13	13	100.0	92.3	100.0
DSクオリティ	47	45	95.7	100.0	100.0
任意継続	55	27	49.1	55.7	50.9
合計	1757	1611	91.7	91.9	91.3

## 受診率

# 91.7%

### 2018年春季定期健

#### 空腹時血糖が診断項目に

#### 検査前の食事に注意

一方、総受診者のうち52.3%の人に、なんらかの所見がありました（有所見率）。検査項目別にみると、ワー・ストワンは昨春と変わらず肝機能で、26.0%。2位、3位が入れ替わって血圧17.6%、血中脂質17.3%の順。いずれにしても肝機能、血圧、血中脂質の異常は、肝臓がんや、糖尿病、心臓疾患、脳こうそくへの入り口です。原因は運動不足、暴飲暴食、喫煙などです。

今回の定健結果を踏まえ、生活習慣を見直すこと、早めに医療機関を訪ねることが、健康体への第一歩です。

「2018年度春季定期健康診断」が5月に行われるが、今回より血糖検査は「空腹時血糖」が診断項目になりましたので、検査前の食事については十分、注意してください。

特に、夜勤職場の人は留意願います。

労働安全衛生法に基づく「定期健康診断等のあり方」で検討され、今回の決定となりました。

〔午前健診の人〕

前日の夕食を午後10時まで

〔午後健診の人〕

前日の食事制限はなし。当日の朝食は何もつけないパン1枚と、ミルク・砂糖なしのコーヒーまたは紅茶程度。午前7時までに済ませ、以後検査まで食事をしない。ただし、水・お茶（糖分・脂肪分を含まない）にかぎり、検査直前まで飲んでよい。

に済ませ、以後検査まで食事をしない。ただし、水・お茶（糖分・脂肪分を含まない）にかぎり、検査直前まで飲んでよい。

## 第5回ウォーキング

# 24人が「91万歩」達成

生活習慣病予防を目的に、神戸新聞グループの全従業員とその家族を対象に昨年9月から3か月間、実施した「第5回ウォーキングチャレンジ」の結果がまとまった。

今回は「いにしへの道を行く」と銘打って、三重・伊勢・神宮をスタート。途中、大津、京都、神戸、姫路を経由してゴール地点のたつの市まで1日1万歩、91万歩で歩き抜くという趣向。

参加者は前年より10人減の60人。うち、前年より14人減の24人（男性16人、女性8人）が目標の91万歩を達成した。トップは倍の182万歩だった。見事、たつの市までたどり着いた24人には「完歩賞」として粗品が贈られた。

なお、健保財政の厳しい折、今回のチャレンジを最後に、同事業をしばらく休止することになりました。しかし、健康維持・増進のため、「1日1

万歩のウォーキング」を習慣づけていただきますよう、お願いいたします。

**入院時の  
食事負担額  
1,380円  
にアップ**

健康保険法など法制度改正に伴い、2018年4月1日より入院時の食事代が変更されました。

具体的には入院時の食事費用として1日3食1380円（1食当たり460円）を限度に自己負担していただきます。従来よりも3000円のアップとなります。標準負担額を超えた分については、健保組合が「入院時食事療養費」として負担します。

なお、標準負担額は被保険者、被扶養者ともに同額で、高額療養費の対象にはなりません。

## 公 告

2018年2月6日開いた第185回組合会において同年度の健康保険料と介護保険料の料率改定が下記のとおり承認されましたので、公告します。いずれも4月徴収分から。

記

### 【健康保険料】

〈改正後〉 95.00 / 1000  
 〈改正前〉 90.00 / 1000  
 負担割合  
 被保険者 39.00 / 1000  
 事業主 56.00 / 1000

### 【介護保険料】

〈改正後〉 14.40 / 1000  
 〈改正前〉 14.00 / 1000  
 負担割合  
 被保険者 7.20 / 1000  
 事業主 7.20 / 1000

以上

## 紙媒体の「すこやか」廃止 電子版に統一

長らくご愛顧を賜りました神戸新聞健康保険組合の広報紙「すこやか」は、紙媒体としては今回の149号を持ちまして廃刊とさせていただきます。

インターネットが広く社会に行き渡ったことから、今後はHPによる「電子版」に統一したいと考えます。「親切で、分かりやすい機関紙」という編集方針に変わりはありません。今後はこの上に「便利、速報性」を加味したいと思います。

HPアドレスは

<http://www.kobe-np-kenpo.or.jp/> です

神戸新聞健康保険組合

検索

## 選定・互選議員の交代

神戸新聞社はじめグループ各社の春の異動に伴い、神戸新聞健康保険組合の選定議員・互選議員の交代が以下のとおり、ありました。新議員の任期はいずれも2019年9月20日までです（敬称略）。

### 〈選定議員〉

〈旧〉 議員

石井 嘉彦 ↓ 〈新〉 坂本 敬

神戸新聞社営業局次長

〈旧〉 議員

荒金 毅 ↓ 〈新〉 山本 靖

神戸新聞総合印刷取締役

### 〈互選議員〉

〈旧〉 理事・議員

入江 正浩 ↓ 〈新〉 松本 博文

神戸新聞興産取締役